

# تقرير نادي الدراسات الاجتماعية

## 【社レポ vol.1】

社会科同好会は毎学期、または長期休校中に1~2回、フィールドワークを実施しています。興味のある人はぜひ参加してみてくださいね。

そして2019年11月4日、わたしたちは世界各地から研修を受けに来る方々が集まるJICA東京、日本最大級のモスクの東京ジャーミイに行ってきました。

JICA東京！！正式名称は、独立行政法人国際協力機構(JICA)東京センターといい、「JICA東京」は通称です。JICA東京の食堂では、手頃な価格でハラルフードなど、様々な地域の食を楽しむことができます。味は日本人向けに作られています。辛いのが苦手な人も安心して食べられるので、家族や友達と行くのもおすすめです。世界各国からJICAの研修を受けに来ている方々もこの食堂を利用しています。食堂前のスペースには、青年海外協力隊の方からのお土産や、ジャーナリストの方が撮った写真が展示されています。お土産は各国で衣装や置物など個性が強く、見ていただけでもとても面白いです。

(1年 大隅)

東京ジャーミイ・トルコ文化センターの外装・内装には全てトルコ産の大理石が使われていて、カリグラフィをはじめとするトルコ・イスラム芸術を代表する繊細で優美な工芸作品が多数ちりばめられています！一階の入口ホールには伝統的なトルコ民家の応接間が再現されており、一階右手奥には図書コーナーが併設された多目的ホールがあります。この礼拝所は、ロシア革命を逃れて日本へ避難してきたトルコ人たちの礼拝所を求める動きによって1938年に東京回教礼拝堂として施工されました。その後半世紀以上にわたり在日のイスラム教徒たちの心のよりどころとなりましたが、老朽化により1986年に取り壊されました。現存する建物は日本とトルコの関係者の尽力により2000年に建造されたものです。(1年 尾崎)

東京ジャーミイ・トルコ文化センターの2階には礼拝所がありましたが、その中には女性専用のバルコニーが併設されていました。女性しか使用できないのは、女性が男性の前で礼拝すると男性が集中出来ないからだそうです。同じ理由でバルコニーの下では女性は男性の後ろで礼拝します。2階ではスタンドグラスがより近くに感じられ綺麗でした。1階のお土産屋さんではイスラムらしい柄の葉やコースター、ポーチ、礼拝用マット、レトルト食品やお菓子などが売られ、ムスリムもそうでない人も楽しめるショップとなっていました。(1年 伊東)

